

2020年12月12日

地区事務長 経由

地区委員長

地区コミッショナー 経由

団委員長各位 経由

各隊隊長各位

日本ボーイスカウト千葉県連盟  
県連盟コミッショナー 片寄 朗

## 冬季の諸活動に向けて

日頃よりスカウト運動にご理解とご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の県内や近隣都県の感染者数が急激に増加しており、千葉県においても、12月10日には1日当たりの新規感染者数が最大の150人となり厳しい状況が続いています。引き続き細心の注意を払いながら、保護者や地域と連携をした活動をお願いします。

さて、標題の文書が日本連盟コミッショナーより発せられましたので、お送りいたします。全ての団・隊の指導者におかれましては、毎年のことだからと読み流すことなく、スカウトの命を預かる立場にあることを深く認識してご熟読下さい。あわせて下記についてもご確認下さい。

スカウトたちが笑顔で冬季活動を終え、楽しい思い出を胸に更なる成長を遂げてくれることが、私たち成人指導者の大きな喜びへとつながります。愉快的プログラムを無事に終了した時に初めて味わえる喜びだと考えます。

本年も残すところ20日足らずとなりました。新しい年もスカウトの成長のためにご尽力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

### 記

#### 1. 新型コロナウイルス感染防止対策の取り組みについて

重ねてのお願いになりますが、特段のご配慮をお願いします。特に、スキー等の宿泊を伴う活動におきましては「活動における配慮事項」「感染拡大予防対策」の順守徹底をお願いします。

#### 2. セーフ・フロム・ハームについて

登録前研修を指導者の皆様にはお願いをしていますが、前回からローバースカウトも対象になりました。セーフ・フロム・ハームガイドラインの理解と実践に加え、団内、各隊内のご指導と周知徹底に格段のご配慮いただき、より安全で安心な活動が展開できるように改めてお願いいたします。またスカウト活動中における飲酒は厳に慎むことことを改めてご確認ください。

#### 3. 安全管理責任者の設置と団内の安全管理について

各団、各隊には、安全管理責任者を設置することを県連盟よりお願いしておりますが、安全の確保と万が一の場合に備えた団内の支援体制について、この機会に改めてご確認ください。安全計画書は申し上げるまでもなく、県外旅行申請書、登山計画書等各種書類のご確認、ご提出もあわせてお願いいたします。

### 【添付資料】

2020年度冬期の諸活動に向けて（日本連盟コミッショナー発 2020年12月11日）

【本件に関する問い合わせ】 地区コミッショナー経由 堀田県連盟副コミッショナーまで

以上

## 2020年度冬季の諸活動に向けて

日本連盟コミッショナー 福嶋 正己

### 指導者の皆様へ

平素はスカウト活動にご尽力賜りありがとうございます。

現在、冬季に入り、再び新型コロナウイルスが猛威を奮い、各地で感染が拡大している状況です。

このような状況を踏まえ、当連盟では、改めて「新型コロナウイルス感染への対応について（注意喚起）」を全県連盟に通知するとともに、「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を更新いたしました。

指導者の皆様には、冬季の活動にあたっては、日本連盟および各県連盟での方針、地域の状況をご確認いただき、下記の「活動における配慮事項」、「感染拡大予防対策」、「冬季活動特有の安全対策」ならびに「セーフ・フロム・ハーム登録前研修の受講」にお取り組みいただき、冬季の諸活動が安心安全に行われますようご指導をお願いします。

**Scouting Never Stops!**の合言葉のもと、より良い世界を創るために、いつの日も歩みを止めることなく、これからも前へ進んでいきましょう。

### 活動における配慮事項

1. 地域の感染拡大状況を注視し、スカウトたちの安全を第一に考えた活動を行う。
2. 活動内容の変更や延期、中止を視野に入れ、地域社会における感染拡大のリスクを高めないように努める。
3. 関係者全員（スカウト、指導者、ご家庭など）が、「新しい生活様式」の徹底に努める。
4. 感染者およびその家族等への差別・偏見・誹謗中傷などが生じないように十分にサポートする。

### 感染拡大予防対策

1. 3つの密（密閉・密集・密接）を避ける。
  2. 感染リスクが高まる「5つの場面」での注意。  
①懇親会、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わりなどの場面
  3. マスクの着用や手指消毒やうがい、換気や備品等の消毒、検温などの実施。
- ※冬季においては、空気が乾燥し飛沫が飛びやすくなることや季節性インフルエンザが流行する時期でもあることから、感染症対策を一層心がける。

### 冬季活動特有の安全対策

冬季は、スキー、スノーボード、スケートなどのウィンタースポーツ、雪中キャンプや雪中ハイキング等、冬の自然が感じられる活動や冬ならではの様々な活動が展開されますが、気象条件や環境の変化が厳しいことから、通常時の安全対策に加え、冬季に応じた対策を念入りに行い、活動計画の折には、事前準備を十分に行い、実施中は状況に応じた具体的な指示・指導を徹底し安全確保に努め、万が一事故発生の際は迅速で的確な対応がとれるよう取り組みます。

スキー、スノーボード、スケートの活動時における安全対策、ノロウイルス等の食中毒の予防、登山・ハイキングでの安全対策、天候チェック、公共マナーの遵守等、過去の日本連盟コミッショナー通達は日本連盟ホームページに掲載されております。また、スカウティング誌に掲載している「野外活動のための安心・安全講座」をとりまとめた冊子もダウンロードが可能です。併せて活用してください。日本連盟ホームページで、それぞれ「コミッショナー通達」「野外活動のための安心・安全講座」で検索してください。

【各種書類の提出】活動場所や内容により、県連盟や行政管轄部署等への書類提出が求められています。

- ・登山等の活動を実施する場合、登山計画書（登山届）を管轄している警察署等に提出します。
- ・活動を県外で行う場合は、隊指導者は団を経由して所属県連盟に県外旅行申請書を提出します。
- ・全ての活動において、隊指導者は、実施計画書、安全計画書を必ず事前に作成し団に提出し承認を得ます。

### セーフ・フロム・ハーム登録前研修の受講

2021年度登録前研修は、全指導者とローバースカウトが対象で、日本連盟ホームページからeラーニング (<https://www.scout.or.jp/member/2021sfh/>) で受講します。インターネット環境が難しい方には同様内容のテキスト版がありますので、団内指導者のご支援を得て取り組みます。本研修は、今回から新規登録者用（初めて登録前研修を受講する方）と継続登録者用（昨年度受講した方）の2種類の研修を準備しましたので、該当する研修を受講してください。

また、セーフ・フロム・ハーム(思いやりの心を育む教育)のなお一層の理解促進のためにもスカウト向け学習教材を活用していただき、団内における啓発活動をお願いいたします。

以上